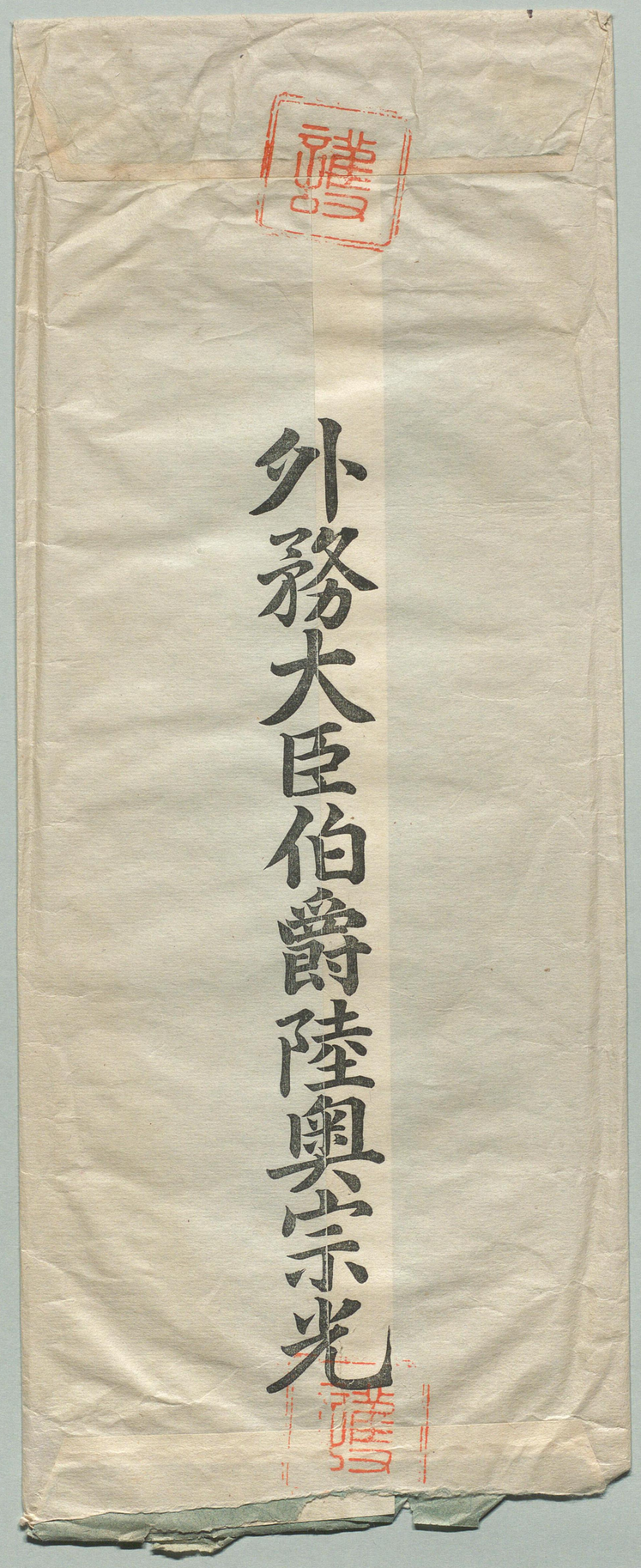
大阪大五百蔵渡邊國武

親展

国立国会図書館　渡辺国武関係文書（その2）2010



国立国会図書館　渡辺国武関係文書（その2）2010

朝鮮國北關諸港ノ形勢ニ付別紙之通在元山ニ口ニ等
領事ヨリ報告有之ヲ間為参考右寫差進候
也

明治二十九年四月十三日

外務大臣伯爵陸奥宗光

大蔵大臣子爵渡邊国武殿

国立国会図書館　渡辺国武関係文書（その2）2010

第三十九号

郵船会社代管利運社汽船蒼龍号本月十五日北鮮沿岸ヘ廻航ノ為ノ義港出帆日二十五日四航候ニ付日船乗組員所説及日船日誌所記ノ趣ノ北鮮沿岸各港ニ於テハ現況概要お伺ノ報告致ノ同氏面会致申進ノ為ノ具

明治廿九年三月十七日 在元山

二等領事 二口美久

外務次官原敬殿

北関諸港形勢概要

三月十七日午前咸興府ノ西湖ニ投錨スルヤ海岸一帯白衣ノ韓人群集セルヲ見ル土地殷盛ニ不穏ノ風ヘアルヲ以テ敢テ上陸セス待ツ半時間ナリシモ艀舟及取次人等来ル模様ナシ故ニ投錨ノ準備ヲナスヤ便乗ノ韓客モ一同速ニ投錨ヲ請求且揚陸スヘキ貨物モ貨主ノ請求ニ依リ新昌揚ニ訂正シ投錨ス

同日午後北青府ノ新浦ニ投錨是又上陸ヲ見合セ取次人艀舟等ノ来ルヲ待ツ暫ノアリテ韓児多数ヲ搭載シタル一舟来ル談児重等曰ク府使ノ命アリ西湖新浦ニ流船出入セハ直チニ之ヲ報シ搭載ノ貨物ハ揚陸セシムヘカラス一時間餘シテ取次人高鳳三九者私ニ来リ一伺片ヲ出シ府使ノ布達ナリ尚ホ搭載ノ貨物ハ揚陸スルヲ得ス如何セハ可ナラント憂慮之作ル百方慰諭ノ末貨物五個乗客二人ヲ上陸セシメタリ然ルニ内一人ハ直チニ引返シ来リ新昌行ノ切符ヲ求ム彼曰ク余ハ元山居民ナリ七處ニ上陸セハ頭足ヲ異ニセサルト以テ民情ノ如何猜想係スルニ足レリ是ヨリ新昌ニ轉錨シタル前記西地ノ如ク取次人来ラス日没頃取次人申某来艀曰ク頃日府使ヨリ貨客揚陸セシムヘカラストノ布達アリ又全村ヘ日本人ヲ見ハ直チニ捕縛シ報ヒヨトノ諭達アリ尤モ府使表面ノ命令右ノ

如ノ九モ裏面ハ然ラス金ノ日本人ノ上陸シテ危害ニ罹ラン
トヲ憂ヒ居シリ一説ニ府使ハ府廳ニ幽セラレ動ノ能ハス命令布
達ハ府使ノ署名アルモ皆人民ヨリ迫テ之ヲ為サシムルモノナリ
威権地ニ落チ匪徒ニ誘ヒ此ヲ身命ヲ全クスルモノヽ如シト
利原府ノ遮湖ハ北開沿岸中最上ノ良港ニシテ未タ不穏ノ形
勢見ヘサルモ居民一般奸黠ノ風アリシテ早晩威興ノ餘響ニ應
スルナラン
端川郡ノ利津ハ平穏ニシテ本船ノ入ルヤ艀舟ハ直ニ人夫ヲ搭載
シ来リ投錨ヲ待ツ貨物揚陸神速ニシテ他岸其比ヲ見ス
吉州郡ノ臨湖ニ着スルヤ凡ソ二時間余ヲ経テ取次人来リ

貨客陸揚ノ準備ヲ命スルモ之ヲ諾スルノミニテ更ニ実行セス
且他者ニ貨物多ク人夫少シ殊ニ近来物議アルヲ以テ多ク露
領浦潮ニ出稼セシ由或ハ之カ為ノ厚遇ヲスルナラン乎取次人ニ金
乗一ハモノヽ如ク非常ノ勢力ヲ有シ奸悪甚ニ語ルヘキモノニアラス尚モ
已ノ意ニ従ハサルモノハ是非曲ヲ問ハス腕力ニ訴ヘ右ハ居民ヲ
煽動シ其仇ヲ為スト云フ又金乗鶴ハモノ数日前府廳ニ
拘引セラレ府使嚴諭シテ曰ク汝ハ日本人其他ノ商賈媒介
者トナリ種々ノ毒物ヲ輸出ス何ノ思ハサル恵シキヤ云々今各
地不穏ニシテ軍風タル事ナラントス今後何人ノ請托アルモ之ヲ
営ムヲ禁スト

国立国会図書館　渡辺国武関係文書（その2）2010
付属資料

一韓人来リ曰ク前日咸興ニ於テ日本兵五百我義兵ヲ襲
ヒ反テ義兵ノ為ノ敗ラレ即死三百アリ如斯弱兵ノ日本共ニ入
ルニ足ラス宜ク駆逐掃攘他ノ優国ト共ニスヘシト ノ報傳ハル
皆之ヲ信シ漸ク日本人ヲ嫌フノ状アリト明川郡ノ井湖ニ於
テ一取次人ノ談スル所ニ據レハ去月十日頃支那兵二十名李大
人之ヲ率ヒ来リ明川ニ在ツテ韓兵三百ヲ訓練シ居レリト其他
異状ヲ見ス

同二十一日午後鏡城府ノ獨律ニ着ス是日風波荒立何
人モ来ラス翌二十二日朝艀舟来ル貨物陸揚ニ要スル人夫ノ
逐カニ来船ヲ命ス待ツテ多時僅カニ陸揚スルヲ得タリ本船
料理人李仁徳上陸スルヤ土民等之ヲ捕ヘ帽ヲシ頭髪ノ極
シ累行ヲ加ヘン有様ナリシヲ以テ直ニ遁レ帰ル又元山より便乗ノ
韓客朴有一元恒碩ノ両人新昌ニ上陸スルヲ得ス今又此地
ニ上陸ヲ得スシテ帰ル
往航ニハ前述ノ如キ景況ナリシカ復航ニハ新昌新浦ノ民情稍
静穏ニ帰シタル如ノ日本人ノ上陸ハ許サヽルモ韓人ノ高麗ハ
妨害スヘカラストテ式西慶及遮湖ニ於テ明太魚ノ出荷許多
アリ満載シ来ルト云フ

国立国会図書館　渡辺国武関係文書（その2）2010
付属資料

傳令新浦頭民

右令為本所之會出為國家

君父外禦匪類内穩人心為先安集衆民一日今出之後

当該津頭民中飭瞭望匪類来往海上之形使使不得

来迫即刻馳報與匪類與敗者為先禁止先自該津召

募忠勇之人姓名即為馳報宜當向事

丙申二月二日未時

倡義所

北亦中彼越瞭望禁斷將姓名即馳報事

北青府倡義所

国立国会図書館　渡辺国武関係文書（その2）2010

付属資料